

しや かい しほん そうごう せい びけい かく だい かい へんこう
社会資本総合整備計画(第2回変更)

かめがわ ちく と しさいせいせい びけい かく
亀川地区都市再生整備計画

おおいたけんべつぶし
大分県別府市

平成28年11月

社会資本総合整備計画

平成28年11月11日

計画の名称		亀川地区都市再生整備計画							重点計画の該当		○														
計画の期間		平成25年度～平成29年度(5年間)			交付対象		大分県別府市																		
計画の目標		大目標：誰もが安心・快適に過ごせる国際性と伝統が共存したまち 目標1：人にやさしい安全で快適なまちづくりの推進 目標2：多様な交流・賑わいを創出する地域拠点の形成 目標3：防災体制の充実																							
計画の成果目標(定量的指標)		まちの改善度 亀陽泉の利用者総数 まちづくり等に関するWSの開催回数																							
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考													
指標		定義		当初現況値 (H24当初)		中間目標値 (H27末)		最終目標値 (H29末)		・(定住自立圏共生ビジョン名)に基づき実施される要素事業：A全て ・(連携中核都市圏ビジョン名)に基づき実施される要素事業：A4-3															
まちの改善度		アンケート調査による、事業を実施したことにより、まちが「よくなる」と答えた人の比率		41%				70%																	
亀陽泉の利用者総数		亀陽泉の有料利用者数		63千人/年				99千人/年																	
まちづくり等に関するWSの開催回数		まちづくりや施設整備、避難訓練等に関して、学生と住民が協働で取り組むWSの開催回数		3回(総数)				15回(総数)																	
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		902百万円		A		902百万円		B		0百万円		C		0百万円		D		0百万円		効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C)/(A+B+C+D)		0.00%	
交付対象事業																									
A 基幹事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考										
									H25	H26	H27	H28	H29												
A-1-1	都市再生	一般	別府市	直接	別府市	亀川地区都市再生整備事業	道路事業 他 80ha	別府市																	
													合計					902							
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考										
									H25	H26	H27	H28	H29												
													合計					0							
C 効果促進事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考										
									H25	H26	H27	H28	H29												
													合計												
番号	一体的に実施することにより期待される効果																		備考						
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考										
									H25	H26	H27	H28	H29												
番号	一体的に実施することにより期待される効果																		備考						

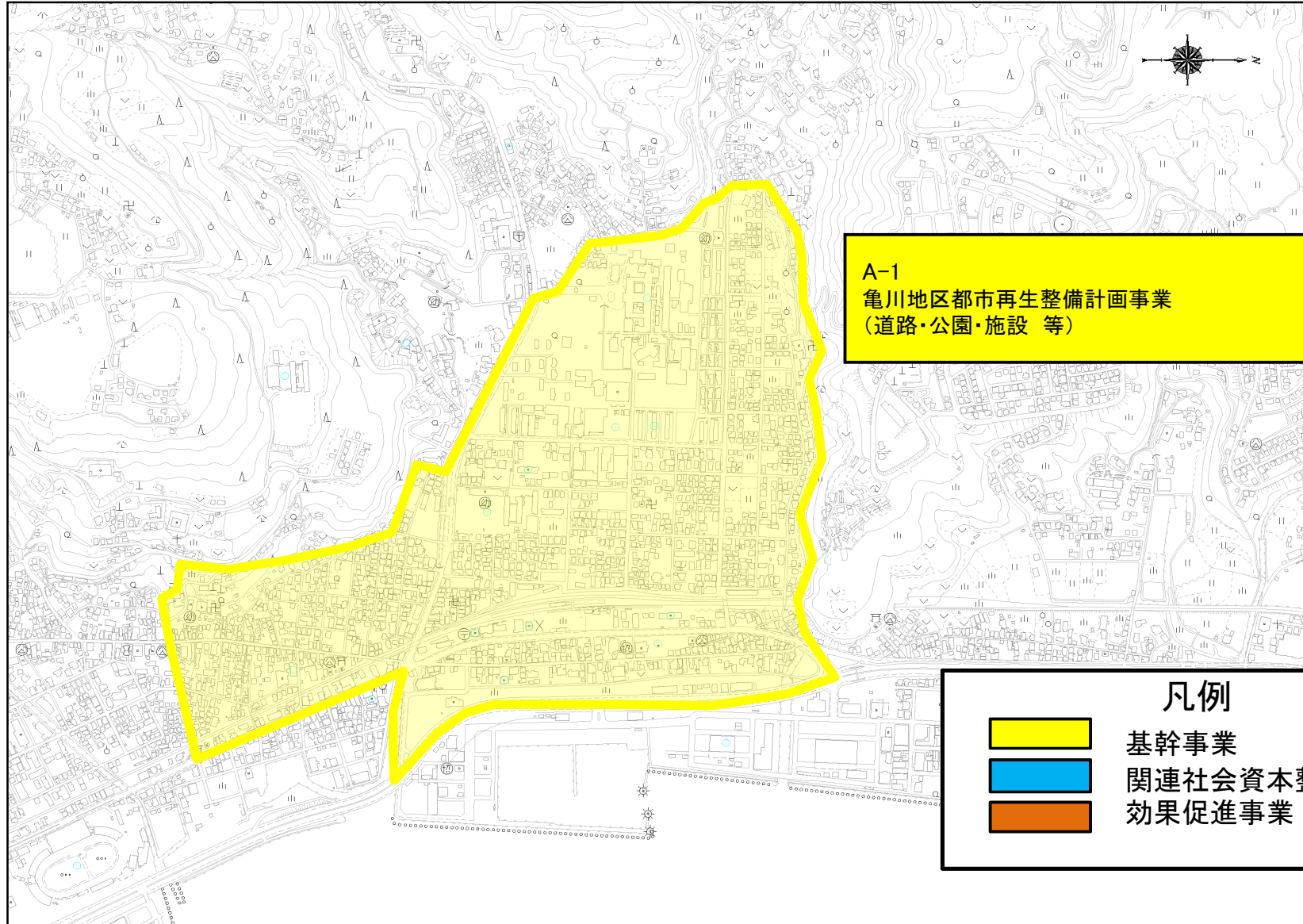
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
配分額 (a)	16	51	74	80	140
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	16	51	74	80	140
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	28	8
支払済額 (e)	16	51	46	100	
翌年度繰越額 (f)	0	0	28	8	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	22	8	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	30.1%	7.4%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	用地取得が遅延したため	-	

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	亀川地区都市再生整備計画	交付対象	大分県別府市
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)		



都市再生整備計画(第2回変更)

かめがわちく
亀川地区

おおいたけん べっぶし
大分県 別府市

平成28年11月

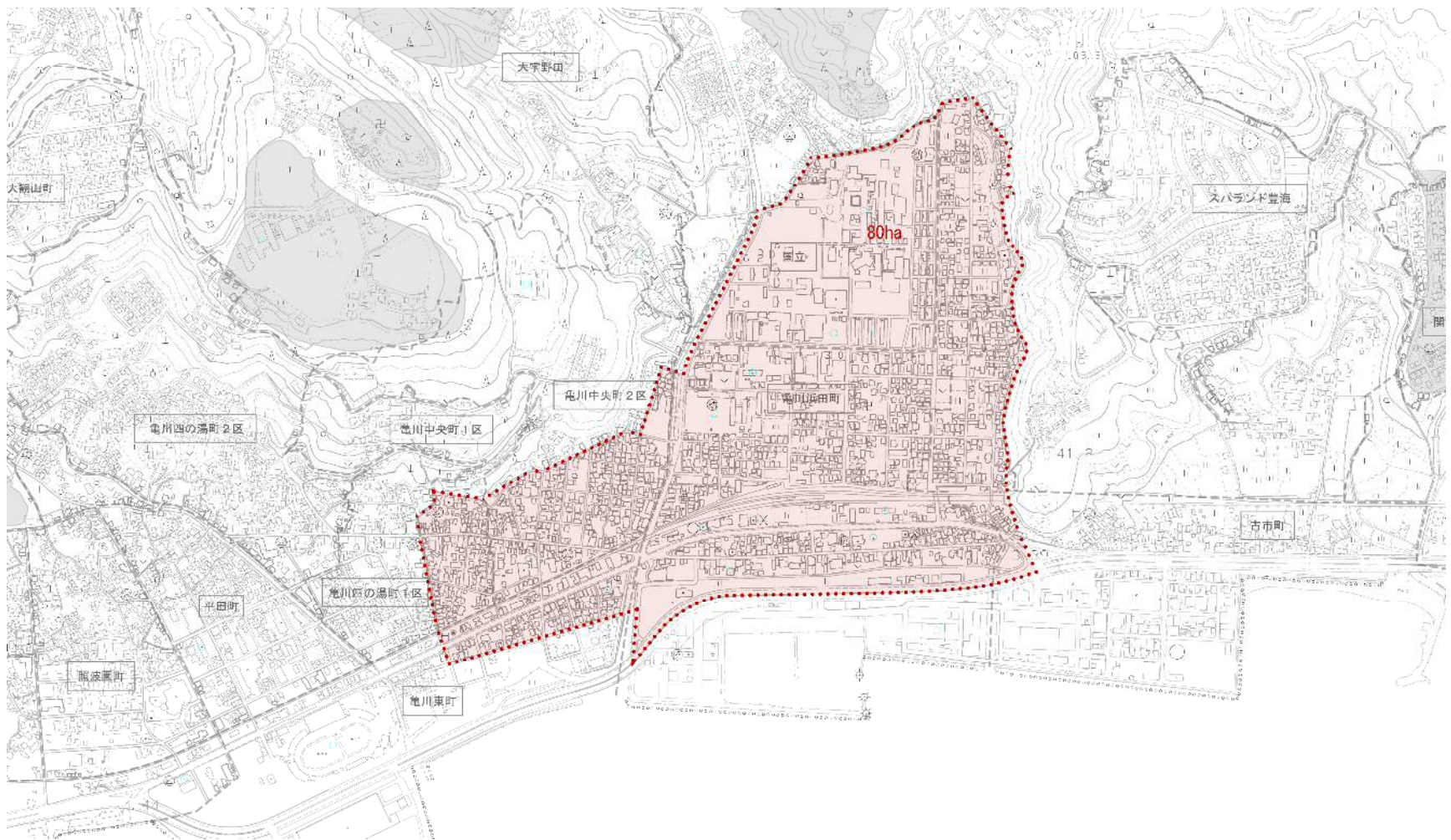
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(地域の基盤となる施設の整備による安全、快適性の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人に優しい安全で快適なまちづくりを推進するために、道路の整備及び交通結節点の改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「道路事業」基幹／都市計画道路 亀川駅西線(駅前広場)整備事業 ・「街路事業」関連／山田関の江線整備事業、亀川駅西線整備事業 ・「道路改良事業」関連／別府山香線(内籠) ・「海岸環境事業」関連／関の江地区 ・「津波高潮対策事業」関連／古市地区 ・「道路事業」基幹／市道県道妙診線整備事業
<p>整備方針2(地域の拠点施設の整備による交流・賑わい向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の交流、賑わいの拠点の一つである亀陽泉会館(温泉施設)の建て替えを行う。 ・亀陽泉会館の建て替えに併せ、駐車場、ポケットパークなどの整備を行い、地域活性化の役割を担える機能の充実を図る。 ・亀陽泉会館整備に併せて道路拡幅を行うことにより、商店街の終点付近にある新川交差点の交通混雑の緩和を図る。 ・地区に住む若者や留学生だけでなく、訪れる人に分かりやすい情報を提供するための施設を整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「道路事業」基幹／市道市姫妙診線整備事業 ・「高質空間形成施設」基幹／ポケットパーク整備事業 ・「地域生活基盤施設」基幹／駐車場整備事業 ・「地域生活基盤施設」基幹／情報板設置事業 ・「地域創造支援事業」提案／亀陽泉会館建替事業
<p>整備方針3(市民と行政が協働のまちづくりの推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりに対して住民が積極的に関与し推進していくためにワークショップを開催する。 ・学生や留学生が積極的に地域と交流に取り組むための活動を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちづくり活動支援事業」提案／住民・学生ワークショップ開催事業
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業中の計画の管理について <ul style="list-style-type: none"> ・整備計画の策定時に設立した「亀川地区まちづくり推進協議会」を計画策定後も継続して開催し、事業の進め方や進捗状況、効果についての協議検討を行う。 ・事業中は、学生、住民が主体のワークショップを開催し、意見やアイデアを積極的に計画に反映させる。 ○事業成果の評価について <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間中に、目標値の従前値の算出を行ったのと同じ方法で目標値の達成状況を随時確認を行う。 (但し、アンケートによる満足度評価は最終年度のみとする) ・事業最終年度において、総合的な事業成果の評価のため、事業活用調査を実施し、目標を定量化する指標の計測を行う。 	

都市再生整備計画の区域

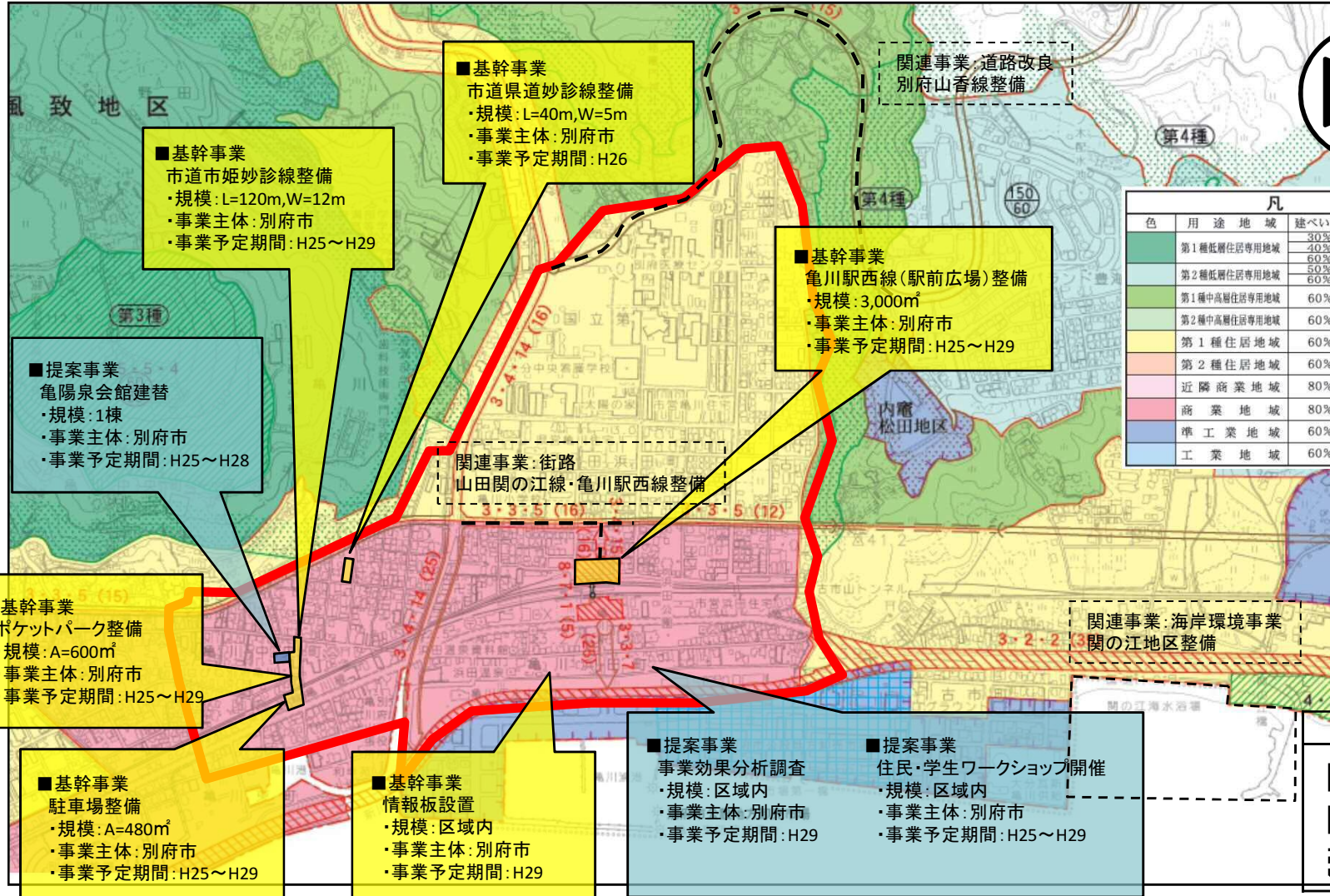
亀川地区(大分県別府市)	面積	80 ha	区域 亀川浜田町の一部、亀川東町の一部、亀川中央町の一部、古市町の一部、内籾の一部、国立第一、国立第二、大字野田の一部
--------------	----	-------	---

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



亀川地区(大分県別府市) 整備方針概要図

目標	大目標:誰もが安心・快適に過ごせる国際性と伝統が共存したまち	代表的な指標	まちの改善度 (%)	41% (H24年)	→	70% (H29年)
	目標1:人にやさしい安全で快適なまちづくりの推進		亀陽泉の利用者総数 (人/年)	63千人/年 (H23年)	→	99千人/年 (H29年)
	目標2:多様な交流・賑わいを創出する地域拠点の形成		まちづくり等に関するWSの開催回数 (回)	3回 (H19~H24)	→	15回 (H25~H29)
	目標3:防災体制の充実					



凡		例			
色	用途地域	建ぺい率	容積率	高さ制限	壁面後退
第1種低層住居専用地域		30%	60%	10m	1.0m
		40%	80%		
第2種低層住居専用地域		60%	150%	10m	1.0m
		50%	100%		
第1種中高層住居専用地域		60%	200%	-	-
		60%	150%		
第2種中高層住居専用地域		60%	200%	-	-
		60%	200%		
第1種住居地域		60%	200%	-	-
		60%	200%		
第2種住居地域		60%	200%	-	-
		60%	200%		
近隣商業地域		80%	200%	-	-
		80%	300%		
商業地域		80%	400%	-	-
		80%	500%		
準工業地域		60%	200%	-	-
		60%	200%		
工業地域		60%	200%	-	-

凡例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業